

事業番号	04 07 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	施設における家庭的養護推進研修事業			担当課	部局	県民文化部	
					課・局・室	こども・家庭課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 4 児童福祉の充実					
		実施期間			H28 ～ H32		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-3 若者のライフデザインの希望実現					
	施策展開	1-(2)信州ならではの魅力ある子育て環境づくり (エ) 困難を抱える子どもや家庭への支援					

1 事業の概要

目指す姿	児童の入所施設においても、家庭的な環境の中で、虐待を受けた子どもなどに対してより個別的・専門的な支援を継続して行い、子どもの自立を支援する。					
現状（予算編成時）	家庭的養護を推進する中で施設の小規模化・地域分散化が進んでいること、虐待を理由として施設入所する子どもは常に一定数いることから、施設職員の専門性の強化がこれまで以上に求められている。					
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 児童虐待の防止等に関する法律（第4条）			
	県民との協働による実施： 検討中					
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ・施設の種別別、経験年数別に施設職員向け研修を計6回以上開催し、研修参加者の研修内容等に対する評価（5段階：満足、やや満足、どちらとも言えない、やや不満、不満）において、「満足」の割合平均65%以上を目指す。（H27年児童虐待防止対策研修見込みの向上）					
	② 事業内容（単位：千円）					
	項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29
				（当初）	（決算）	（当初）
	家庭的養護推進研修事業	直接	施設種別別・経験年数別の研修会の開催及び研修派遣	628	298	623
		合計	628	298	623	

事業コスト	区分（単位：千円）	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算		628	623				目標	成果	達成状況	
		補正予算				研修参加者の満足度	-	-	65%	92.10%	達成	-
		合計（A）	0	628	623							
	Aの財源	一般財源		314	312	延べ研修参加者数	-	-	150人 （6回）	83人 （4回）	未達成	-
		県債										
		国庫支出金		314	311							
		その他	0	0	0							
	決算額（B）		298									
概算人件費	職員数（人）		0.10	0.10								
	概算人件費（C）	0	791	791								
概算事業費（B（A）+C）	0	1,089	1,414									

目標に対する成果の状況	職員の経験年数に応じた内容の設定及び国の研修の復命研修を実施したことにより、研修参加者の満足度は高い結果となった。研修の延べ参加者数及び開催回数については、外部講師とのスケジュールが合わず開催回数が減ってしまったため成果目標に達しなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	職員の経験年数に応じた研修を計画的に企画し、県内の施設全体のスキルアップが図れるような仕組みとしていく。